

お知らせ

商業・サービス業振興課
令和7年7月28日

令和7年度「第2回 Oita 食輸出コンソーシアム」の開催について

県内の加工食品製造・販売事業者の輸出実績は、この10年間で倍増しています。一方で、各国の市場動向・ニーズの把握やバイヤーとの関係構築など、海外展開に挑戦する県内事業者の多くは、様々な課題を抱えています。

このため、県では、関係機関と連携し、昨年9月に、「Oita 食輸出コンソーシアム」を立ち上げ、関連情報の共有や支援施策を紹介するとともに、セミナー・相談会を開催しています。

下記のとおり、令和7年度「第2回 Oita 食輸出コンソーシアム」を開催しますので、お知らせします。

記

1 日 時 令和7年7月29日（火）10時00分～12時00分

2 場 所 大分県庁舎本館7階71会議室（大分市大手町3丁目1番1号）

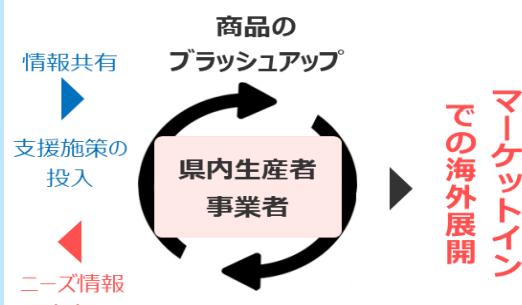
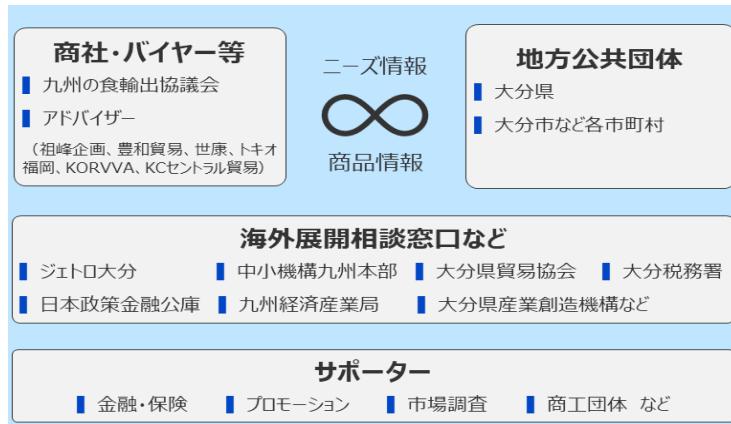
※ハイブリッド開催（Zoom）

3 内 容 （1）令和6年の県産加工食品の輸出実績について

※別紙参照ください。詳細は当日会議にて発表いたします。

（2）各支援機関の支援内容について

Oita 食輸出コンソーシアム概要



問合せ先

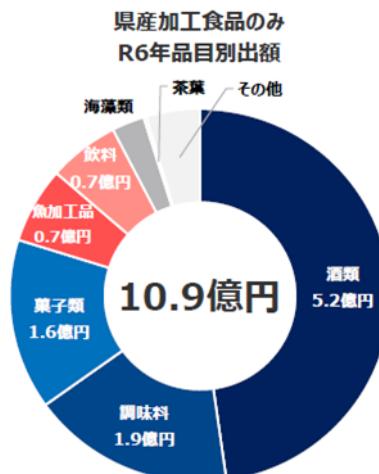
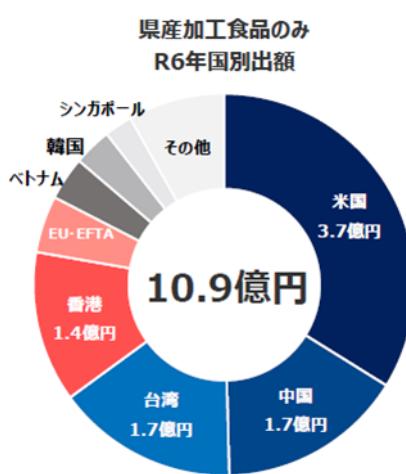
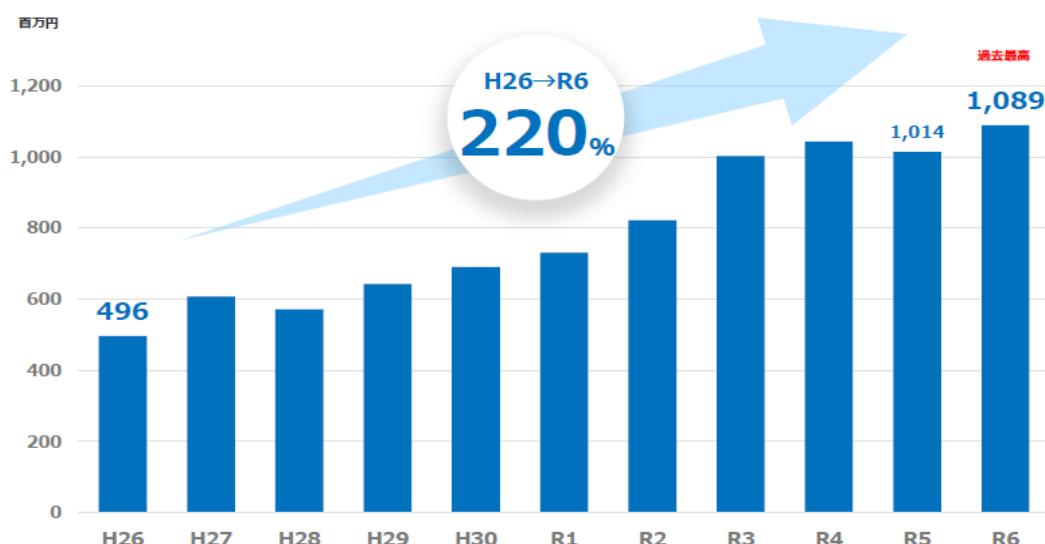
商業・サービス業振興課
貿易・物産・フラッグショップ班 渡邊・田尻
TEL: 097-506-3285

【別紙】令和6年県産加工食品の輸出実績

県では、県内加工食品事業者の海外販路拡大の状況を調査するため、毎年、国別及び品目別に輸出実績調査を行っています。この度、R6年の輸出実績の調査結果についてお知らせします。

【ポイント】

- ・R6年の輸出額は、昨年から約0.8億円増加して**10.9億円**となった。
- ・昨年の中国の輸入制限措置による減少から増加に転じ、**過去最高額を更新**。
- ・国別でみると上位5か国の順位は変動なし（①米国、②中国、③台湾、④香港、⑤E U）
- ・酒類は台湾で小売店・量販店向けの需要が減少したため、取引が減少。日本食人気の高まりや新規取引先の獲得等により、調味料と菓子類の取引は増加。等



※詳細は第2回 Oita 食輸出コンソーシアムにて発表・説明を実施しますので、是非お越しください。